



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子（知） 〇思いやりのある子（徳） 〇たくましい子（体）

第42号 令和2年11月10日発行

授業研究～1年3組



11月6日に1年3組で算数科の授業研究を行いました。『ひきざん』の単元で、「 $13 - 9$ の計算をする時、13個のブロックから9このブロックをパットとるほうほうをかんがえよう。」というめあてで学習しました。

まず、既習の $16 - 4$ と比べました。すると「6から4はとれるけど3から9はとれない」と、本時の学習のポイントに気付くことができました。それから、実際にブロックを操作して自力で考えました。すると、「10と3に分ける→10から9をとる→

$1 + 3$ をする」「まず3をとる→10から6をとる」などの考えをもつことができました。それから、友だちと2～3人で互いに説明し合いました。自分のノートを見せながら考えを伝えようとする姿が見られ、うれしく思いました。それから、全体で話し合うことで二つの方法の違いやそれぞれの良さに気付くことができました。

小学校に入学して、約七ヶ月。教師の話や指示をしっかりと聞き、自分で真剣に考えたり友だちと考えを一生懸命に伝え合ったりする姿に成長を感じました。

授業研究～2年3組



11月6日に2年3組で算数科の授業研究を行いました。『九九をつくろう かけ算(2)』の単元で、「6のだんの九九のつくり方を考えよう。」というめあてで学習しました。まず、教師が袋の中から「卵のパック」「6Pチーズ」等、1つのケースの中に6こ入っている物をいくつか取り出して見せました。すると、子どもたちは興味をもって「どれも中に6こ入っている」とつぶやきました。それから、既習の4の段の九九の学び等を活用して、自力で6の段の九九をつくる活動に取り組みました。

プリントをヒントにして、集中して解決することができました。その後、友だちと相談したり全員で話し合ったりしました。そして、「6ずつたしていく方法」「かける数の九九を使う方法」等、いくつかの方法を理解することができました。まとめをした後は、2種類の練習問題のプリントに取り組みました。「6の段の九九は、かける数が1増えると答えは6ずつ増える」等、本時の学びがしっかりと定着していることが分かりました。

落ち着いて学習に取り組み、やるべきことに真剣に取り組む姿は、大変すばらしいと思いました。

中学校体験入学

11月9日に6年生が小原田中学校で「新入生体験入学」をしてきました。

まず、授業を参観したり施設を見学したりしました。授業参観では、国語や数学などの学習に真剣に取り組む中学生の姿が印象的でした。数ヶ月前までは、小学生だった中学1年生もすっかり中学生らしくなり、レベルの高い学習を行っていました。小原田小の6年生も授業内容や学ぶ先輩の姿に刺激を受けたことと思います。その後、中学校の校長先生のお話を聞いたり生徒会役員の皆さんから中学校生活の概要説明を受けたりしました。真剣に聞いたり進んで質問したりする姿がすばらしかったです。最後に、部活動を見学して終わりになりました。約五ヶ月後には、中学生になる6年生の皆さん。今回の体験入学を通して、中学生になる意識と心構えがもてたことと思います。

